

踏切安全通行カルテ作成例

よみがな	〇〇		道路名	市道〇〇号線							
踏切道名	〇〇		(道路管理者名)	〇〇市							
			鉄道路線名	〇〇線							
所在地	〇〇県〇〇市〇〇		(鉄道事業者名)	〇〇鉄道							
地図 (広域及び狭域)	※地図イメージ 			※写真イメージ 							
				写真 (現況及び対策後)							
諸元・構造等	踏切種別	第1種	幅員(m)	歩道部(起点寄)	車道	歩道部(終点寄)	交通規制	-			
	踏切長(m)	10.0	左道路	3.0	5.0	1.0	(車両進入防護柵等)	-			
			踏切道	3.0	5.0	1.0	歩車道分離方法	カラー舗装			
	横断本数(本)	2	右道路	3.0	5.0	1.0	拡幅指針の該当	歩道のみ拡幅の場合	-		
	交差角(度)	70	迂回路(歩行者)	直近の迂回路			距離(m)	迂回路(自動車)	種類	距離(m)	
				-			-		-	両方共なし	-
道路線形	左道路	直線	直近のBF化迂回路	距離(m)	BF化状況	通学路指定状況	あり				
	右道路	直線	-	-	-						
緊急対策踏切の区分及び基準算定データ	開かずの踏切	○	ピーク時遮断時間(分)			50		通学路要対策踏切	-		
	自動車ボトルネック踏切	-	踏切自動車交通遮断量(台・時)			-		事故多発踏切	-		
	歩行者ボトルネック踏切	○	踏切歩行者等交通遮断量(人・時)			100,000		踏切自動車交通遮断量と踏切歩行者等交通遮断量の和			
	歩道狭隘踏切	-	前後道路の車道幅員(m)	前後歩道との幅員差(m)	起點寄(左)	終點寄(左)	起點寄(右)	終點寄(右)	自動車交通量(台/日)	歩行者交通量(人/日)	
踏切内の事故発生状況(過去5年)	事故別	件数	死者数	事故発生年: 事故履歴			地域・利用者からの要望等				
	踏切事故	0	0	-			〇〇小学校より、歩行者の交通安全対策の要望(〇〇市)				
	道路交通事故	0	0	-							
踏切保安設備設置状況	賢い踏切		踏切支障報知装置(手動)	高規格保安設備				法指定の状況	計画種別	-	
	設置の必要性	有無		設置年度	障害物検知装置	オーバ-ハング型警報装置	大型遮断装置		二段型遮断装置	指定年	HO
	-	-		-	光式	-	-		-	対策状況(完了年)	-
対策実施状況(H17年度以降)	当該踏切を除却する対策			H17年度以降に実施した全ての対策と今後実施予定の対策※)							
	-	-	除却年度	-	-	-	-	完了年度	-		
今後の対策方針 対策推進上の課題	開かずの踏切、歩行者ボトルネック踏切を解消するため、立体交差化等を検討。										
備考 (協議状況等)	HO 〇〇市と〇〇鉄道による現地調査を実施し、設計協議中。										

所在地・管理者等

位置図・状況写真

踏切の諸元・構造等

課題に関するデータ

事故発生状況・要望状況等

対策の実施状況等

今後の対応方針等

※)平成28年度以降は、踏切周辺対策も記載。